



### 湿原散歩

初夏の風が流れる林では、木の葉の緑も一段と濃くなり、青空を背景に様々なグラデーションを描いている。その中では夏鳥たちの鳴き声が盛んに聞こえ、やがて同調するようにエゾハルゼミも一斉に鳴き始め、流れる風に花の香りを感じる。湿原も水辺から緑が奥へと広がり、入道雲が映る紺碧の川面をカワセミが横切った。しばらく見ていると、縄張りに侵入した仲間を追いかけたり、小魚をくわえたり、警戒したりと、忙しそうに行動していた。まさに命育む湿原の中で一時を過ごした。



## 塘路フィールドノート【5/15~6/14】

### 【野鳥】

夏鳥がほぼ勢ぞろいした塘路湖畔ですが、6月に入り、賑やかだったさえずりの声も少しずつおとなしくなってきました。また、日に日に濃くなる樹々の若葉に隠れて、野鳥の姿は徐々に捕らえづらくなってきています。



ダイサギ (シラルトロ湖畔)

湖畔の樹上に止まっていました。長いくちばしを器用に使って毛繕いしているところ



オオジシギ (塘路湖畔)

おなじみの鳴き声が出た方向を粘り強く探す…。ちょうど草の間に姿が見えました



コムクドリ (塘路湖畔)

♂(下)の姿を追っていたら、どこからか♀(上)も飛来。どうやら番のようです



センダイムシクイ (塘路湖畔)

現在、最も賑やかなのがこの鳥。センター前の樹上でもよくさえずっています



エゾムシクイ (シラルトロ湖畔)

ミズナラの葉陰をちょこまかと動き回っていた♂。しばらく粘ってようやく撮れた一枚



キビタキ (塘路湖畔)

センター前の木で発見。鳴き声は時々聞こえるものの、姿が見られるのは珍しいです

## 【植物】

5月下旬の高温続きで植物たちの生育が一気にペースアップし、初夏の花々が次々に咲き始めています。さらに、新緑の季節を迎え、樹々の若葉も色鮮やかになってきました。塘路湖畔に色彩あふれる季節の到来です。



マハナエライウ (フィットポッドの森)  
春の塘路湖畔を代表する花。ただ、今年は例年ほどの存在感がなかったような気がします



コンロンソウ (塘路湖畔)  
湖畔の歩道沿いで多く見られます。5月下旬の記録的な暑さで一気に咲きだしました



シコタンキンポウゲ (塘路湖畔)  
初夏に咲く黄色い花の代表格。センター前の土手沿いにたくさん咲いています



フタマタイチゲ (塘路湖畔)  
数は多くないものの、非常に目を引く花。雨露を帯びてキラキラと光っていました



エゾクサイチゴ (シラトロ湖畔)  
今年も湖畔の草地でたくさん花を咲かせています。小さいながら存在感は抜群です



アヤメ (塘路湖畔)  
国道脇の土手沿いで咲き始めました。アヤメの花が咲く光景に初夏の気配を感じます

## 【昆虫】

5月下旬の暑さで一気に活発化した昆虫たちの活動ですが、このところは一時ほどの活発さが見られず、エゾハルゼミの蝉しぐれも鳴りを潜めがちです。6月に入ってから気温の低い日が続いている影響なのかもしれません。



ベニシジミ (塘路湖畔)  
センターの窓下で発見。例年普通に見られる種ですが、今年はあまり確認できていません



コチャバナセセリ (サルルン展望台)  
フキの葉の上で翅を休めていたところ。セリチョウの仲間では今年初の確認でした



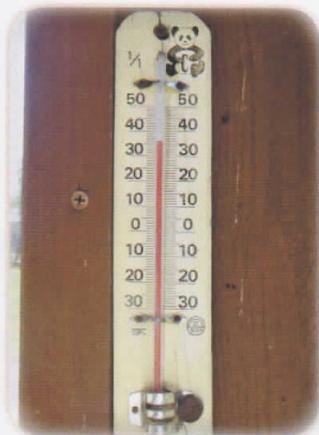
エゾイトトンボ (サルルン展望台)  
ササの葉に止まっていた♀。周辺では他にも♀ともにも多くの個体が見られました

## ◎まさかの猛暑日

5月26日、道内各地から観測史上最高気温更新のニュースが届く中、塘路湖畔もかつてないほどの暑さに見舞われました。昼過ぎにセンターの入り口付近に設置してある温度計を確認すると、気温は何と36℃！まさかの猛暑日となりました。

北海道特有の低い湿度のおかげで、肌にまとわりつくような暑苦しさは感じなかったものの、この地域で、しかも5月に35℃超え。驚きを通り越して衝撃的な出来事でした。

思えば2月の中旬、塘路湖畔では最低気温-25℃を記録しました。それから3か月半後、今度は最高気温36℃を記録。この間の気温差は何と60℃以上にもなります。こちらもかなり衝撃的…



## ◎新緑のシラルトロ湖畔で野鳥観察



図鑑を使った講師の説明に熱心に耳を傾ける参加者たち

6月1日(土)、シラルトロ湖畔で今シーズン3回目の野鳥観察会を開催しました。すでに水鳥が北へと旅立った後のこの時期、メインターゲットとなるのは賑やかにさえずる小鳥たち。この日一番元気だったセンダイムシクイをはじめ、木立の中から聞こえる鳴き声を頼りに参加者全員で力を合わせて野鳥を探しました。

ただこの日、野鳥の気配はそこかしこで感じられたものの、確認種は18種類と昨年の21種類に比べ、やや物足りない結果となりました。5月下旬の暑さで樹々の新緑が例年より早く、野鳥の姿が見えづらかったこと、エゾハルゼミの蝉しぐれで鳴き声が聞こえづらかったことなどが影響したのかもしれませんが。参加者19名

## 7月の自然ふれあい行事

事前の申込が必要です。

### 縄文土器作り講座

[日 時] 7月6日(土) 10時～14時  
[定員・参加料] 15名 350円(材料費)  
[開催場所] 塘路湖エコミュージアムセンター

◎申込・問い合わせは塘路湖エコミュージアムセンターまで

### バードカービング展(申込不要)

[日 時] 7月21日(日)～8月12日(祝)  
10時～17時  
[開催場所] 塘路湖エコミュージアムセンター

◎問い合わせは塘路湖エコミュージアムセンターまで

### 夏の花を見に行こう

[日 時] 7月7日(日) 10時～12時  
[定員・参加料] 15名 無料  
[開催場所] 温根内ビジターセンター

◎申込・問い合わせは温根内ビジターセンター(0154-65-2323)まで

### ホタルの週末(申込不要)

[日 時] 7月26日(金)～28日(日)  
19時半～21時  
[定員・参加料] なし 無料  
[開催場所] 温根内ビジターセンター

◎問い合わせは温根内ビジターセンターまで

◆日出・日入時間 5/15(3:59,18:38). 5/31(3:46,18:54). 6/14(3:43,19:03)

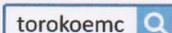
～編集後記～

■季節外れの猛暑となった5月の北海道、平年より約3.1度も高かったようです。初夏の釧路湿原は花の季節を迎え、それに誘われるように観光客の方も徐々に増えて来たようですが、朝夕の寒暖差も日によってはまだ大きいようです。また展望台など散策する際には、蚊やブヨ対策、そして熱中症予防の飲料水を用意して湿原観光を楽しんでください。

釧路湿原国立公園

塘路湖エコミュージアムセンター あること

☎ 088-2264 北海道川上郡標茶町塘路原野  
TEL: 015-487-3003 FAX: 015-487-3004  
E-mail: emc@hokkai.or.jp

インスタグラム  torokoemc

開館時間: 10:00～17:00

(11～3月: 16:00まで)

休館日: 毎週水曜日 12月29日～1月3日

入館無料